■計画書作成時の「債務負担工事」のチェックについて
 コブリス・プラスの使い方_民間企業の方へ.pdf P7 より

コブリス+ (株) ○建設 ◇支店
 使い方 ログアウト 各種お手続き

メニュー > 計画書を新たに作成する

登録済みの工事を再利用する

計画書作成の作業の流れを表します。現在の作成工程（入力）は黄色で表示されます。作成工程が進むに従いハイライトは右に移動します。

〇〇号塗装修繕工事 「■工事概要」の「工事名」で入力した工事名が表示されます。

*がついている項目は必須項目
 必須項目については、データチェックの際にチェックを行います。（一時保存の場合は未入力でも登録が可能）

入力 エラーチェック チェック結果の確認 データ提出

■共通情報
 作成年月日 2025/03/02
 債務負担工事

債務負担工事の場合は、「債務負担工事」にチェックを入れると、債務負担工事として登録できます。

■発注機関
 発注機関 * 東京都 都市整備局
 発注者名称 東京都 都市整備局

右の「発注機関選択」をクリックして表示される画面から、大機関（都道府県等）、中機関（東京都等）、発注機関名らを選びます。

発注機関選択

■企業情報（請負会社）
 企業名 * (株) ○建設

クリックすると、「企業情報（請負会社）」欄にユーザー登録した内容が入力されます。

ユーザー情報よりコピー

建設業
 国土交通大臣
 建設業許可又は解体工事業登録
 号 例：123456
 解体工事業
 号 例：123456

施工場所
 都道府県 * 東京都
 市区町村 * 港区
 地先 * 赤坂5丁目
 座標（緯度、経度） * 35.67216, 139.7335703

上の段で住所を地先まで指定し、[地図表示]をクリックして、地図上で位置をクリックすると、座標が表示されます。

建築業の方は上段で許可番号を、解体工事業の方は下段で解体工事業登録番号を入力します。

クリアする 座標を選びなおす

請負金額（万円（税込）） * 2,000
 万単位（万未満は四捨五入）で入力します。

工事概要等 延長50m

施工条件の内容 例：路体盛土材は〇〇市〇〇地先より運搬

メニューに戻る 一時保存する

■債務負担工事の場合の実施書の作成方法

コブリス・プラスの使い方_民間企業の方へ.pdf P37 より

計画書で債務負担工事として登録している場合は、年度ごとに実施書を作成します。

〔この工事計画書から実施書を作成する〕をクリックすると、初年度の実施書が作成されます。

2年度目以降は〔この実施書から新しい年度の実施書を作成する〕をクリックしてください。

コブリス+

(株)〇〇建設 ◇◇支店
使い方 ログアウト 各種手続き

メニュー > 発注者へ提出済の計画書から実施書を作成する > 〇〇号塗装修繕工事

〇〇号塗装修繕工事

更新日時 2025/05/12 17:10 (株)〇〇建設 ◇◇支店

計画 実施 (2025年度) 実施 (2026年度)

単年度ごとに実施書を作成できます。

この実施書から新しい年度の実施書を作成する
全工期の実施書を作成する

各年度の実施書を作成後、全工期分の実施書の作成、提出が可能になります。

入力 エラーチェック チェック データチェック データ提出

■ 共通情報

編集

工事番号 919428274

工事種類 修繕・模様替え (建築)

工期	開始	2026/04/01
	終了	2027/03/31

「工期」は当該年度を設定してください。年度を跨いだ工期を入力するとエラーとなります。

[一時保存している工事情報を削除する](#) [画面最上部へ](#)

工事一覧に戻る